

小牧市長 山下 史守朗 様

小牧市民病院改革プラン評価委員会

委員長 大野 克弘

小牧市民病院改革プラン評価委員会の評価結果に
ついて（通知）

このことについて、小牧市民病院改革プラン評価委員会の点
検・評価の結果については下記のとおりです。

記

- 1 開催日 令和4年10月4日（火）
- 2 場 所 小牧市民病院 管理棟1階 講堂
- 3 議 題 令和3年度小牧市民病院改革プラン決算比較につ
いて
- 4 評価意見等

令和3年度は、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、入院患者数、外来患者数などの項目はプランの目標値を下回りましたが、患者一人当たりの入院、外来単価が上昇した結果、入院、外来収益は増加しています。一方で、費用についても増加したため、医業収支としては目標値を下回りましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の取組みに対する補助金収入により、純損益は黒字となり目標値を達成しました。

全体としては、令和2年度に比べて経営状況は好転しており、新病院開院とともに導入した高度医療施設や機器の稼働状況が好調であることなどから、コロナ禍において収入確保や経費削減に向けた取組みが進められた結果であると評価できます。

今後も、尾張北部医療圏の中核病院として、安全・安心で質の高い医療の提供と健全経営に努めていただくようお願いいたします。